

授業における掲示物の工夫（体育館・校庭）

（１）作成上の主なポイント

- ①集合した時に児童全員が見やすい大きさとで掲示物を作成する。
（児童が掲示板から5m離れた位置からでも見やすい字・図）
- ②授業のねらいが分かり、児童の指導に役立つ物を作成する。
- ③児童が見通しをもって主体的に活動できる掲示物を作成する。
- ④教師のみで完成させるのではなく、児童とともに作り上げる。
- ⑤学習の積み重ねが分かる掲示物を作成する。
- ⑥教師も児童もポイントを一目で確認しやすいようにする。
- ⑦掲示物はシンプルズベストを心がけ、必要最低限に絞って作成する。
- ⑧説明しやすい場所、後から見やすい場所に掲示する。
- ⑨授業に対する「必要感」を引き出す掲示物を作成する。
- ⑩校庭では風向き・安全面に注意する。

（２）掲示物の作成例（丸数字は（１）のポイントから抜粋）

器械運動系

1年 マット遊び



②授業のねらいが分かり、児童の指導に役立つ物を作成

2年 マット遊び



⑨児童の「必要感」を引き出す掲示

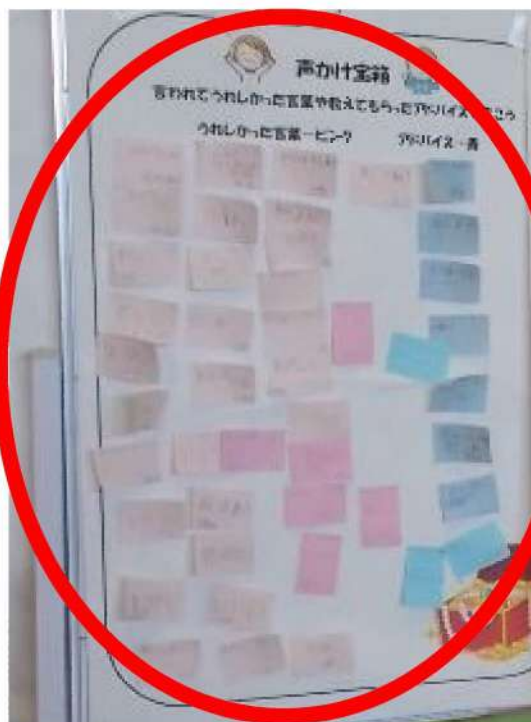
2年 鉄棒遊び

⑥教師も児童もポイントを一目で確認しやすい掲示

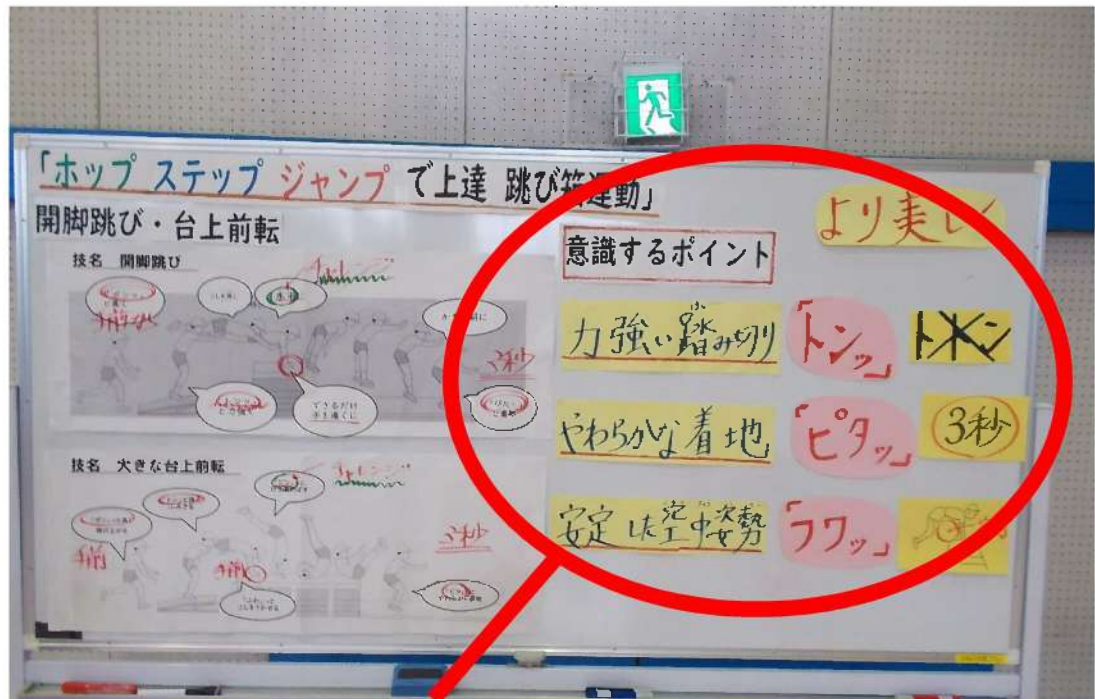


3年 マット運動

⑤学習の積み重ねが分かる掲示

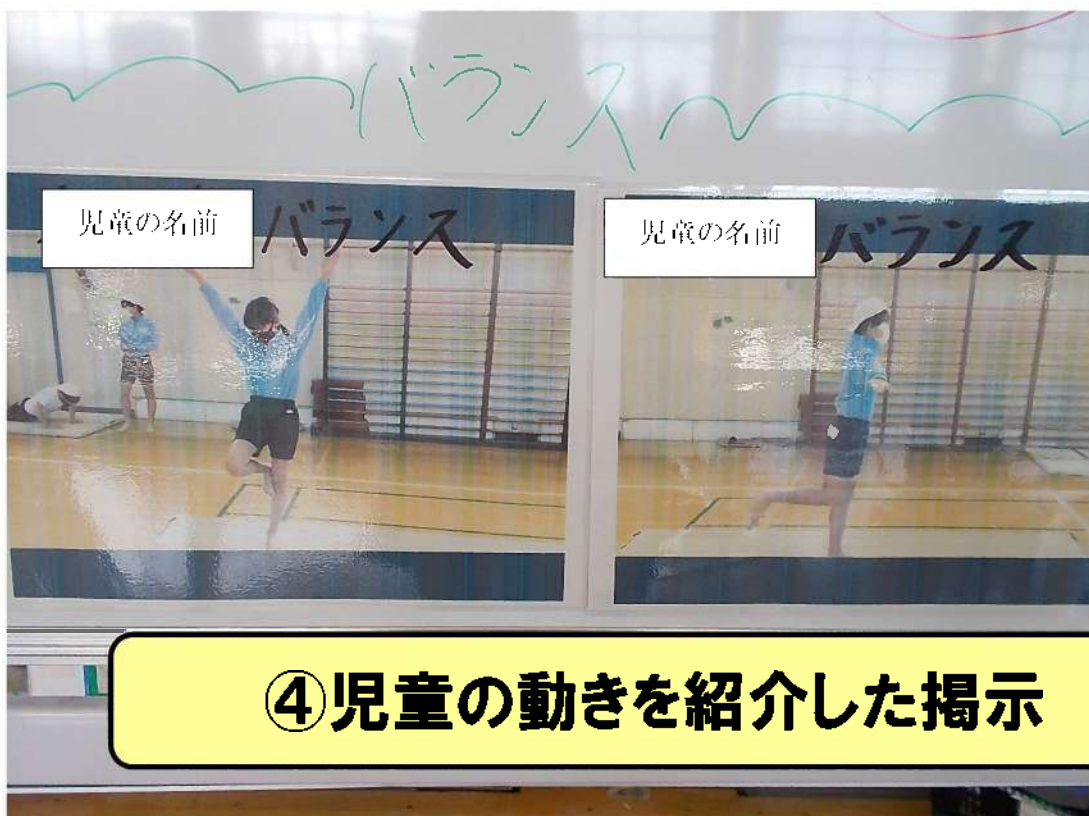


5年 跳び箱運動



⑥教師も児童もポイントを一目で確認しやすい掲示

6年 跳び箱運動



④児童の動きを紹介した掲示

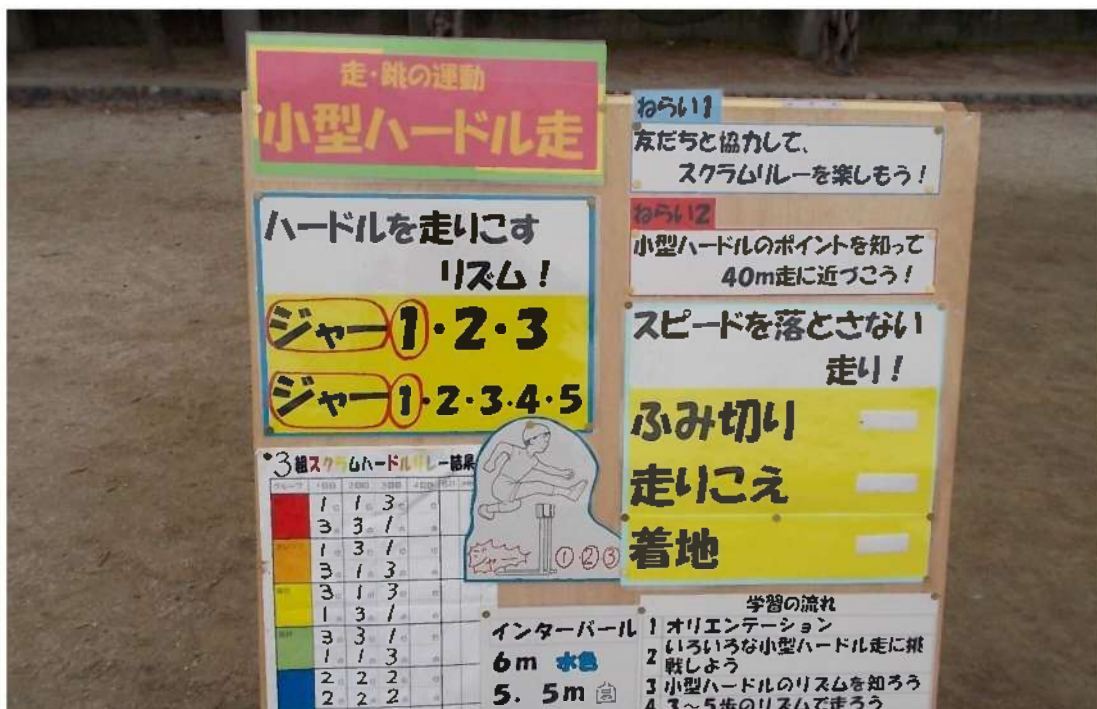
陸上運動系

1年 走の運動遊び



③児童が見通しをもって主体的に活動できる掲示

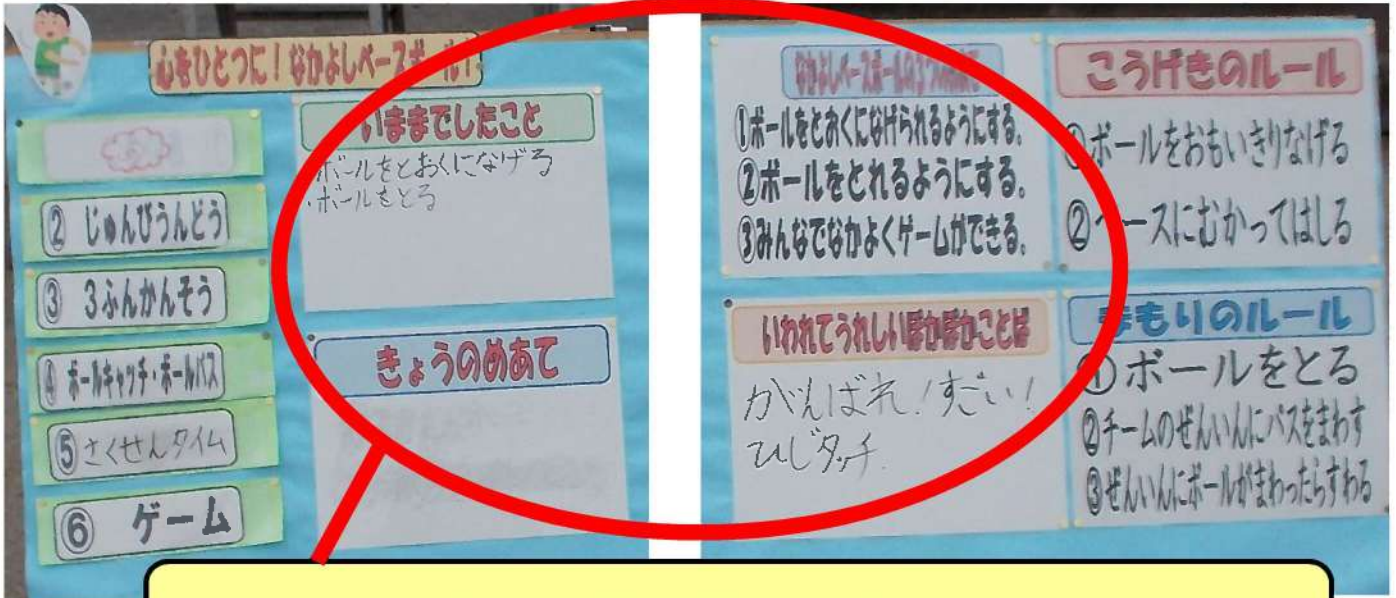
4年 小型ハードル走



①集合した時に全員が見やすい大きさ

ボール運動系

なかよし学級 ベースボール型ゲーム



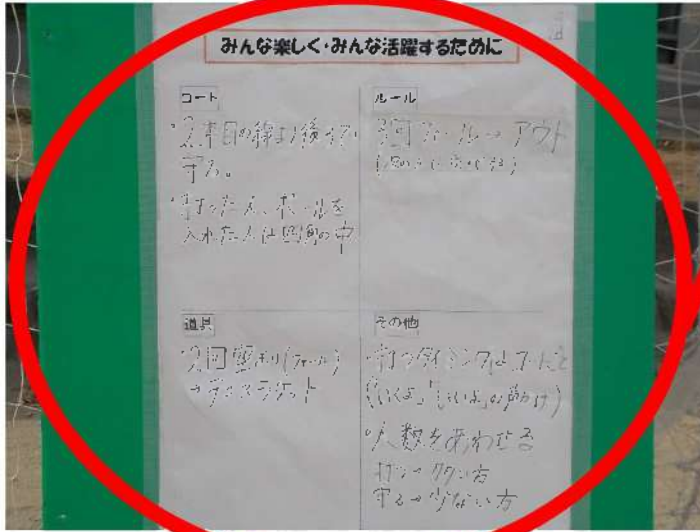
⑤学習の積み重ねが分かる掲示

2年 ボールゲーム(ボール蹴り)



⑥教師も児童もポイントを一目で確認しやすい掲示

4年 ベースボール型(大間野ベースボールⅠ)



④ 児童とともに作る掲示

5年 ベースボール型(大間野ベースボールⅡ)



⑥ 教師も児童もポイントを一目で確認しやすい掲示

6年 ゴール型(ハンドボール)

① 集合した時に見やすい大きさ



保健領域

3年 健やかな健康



⑨児童の「必要感」を引き出す掲示



この姿が理想です。

児童が「必要感」を感じる
掲示物作成を！